

今冬の電力需給実績について

今冬の電力需給については、お客さまに節電のご協力をいただいたことに加え、水力や火力の補修調整を最大限実施すること等により、可能な限りの供給力を確保して取り組んだ結果、安定供給を行うことができました。

お客さまの節電へのご協力に対して、厚く御礼申し上げます。

今後も国内の電力需給は厳しい状況が予想されますが、当社としては、引き続き、お客さまに安定して電気をお届けできるよう全力で取り組んでまいります。

1. 今冬の需給状況について

(1) 最大電力発生日の電力需給バランス

今冬の最大電力は1,039万kWとなり、今冬の見通し1,052万kW（平成23年度厳冬並みの気温の場合）と比べ、13万kW程度下回りました。

これは、見通しと比べて気温が高かったことによる暖房需要の減少等によるものと推察しています。

(単位：万kW，%，℃)

	今冬の見通し		最大電力発生日
	H23年度厳寒並み 気温の場合	平年並み 気温の場合	2月6日(木)実績
最大電力(A)	1,052	1,028	1,039
供給力(B)	1,148	1,152	1,176
融通送電	▲22	▲22	▲13
供給予備力 (C=B-A)	96	124	137
供給予備率 (D=C/A*100)	9.1	12.1	13.2
平均気温 ^(注)	0.2	1.9	1.0

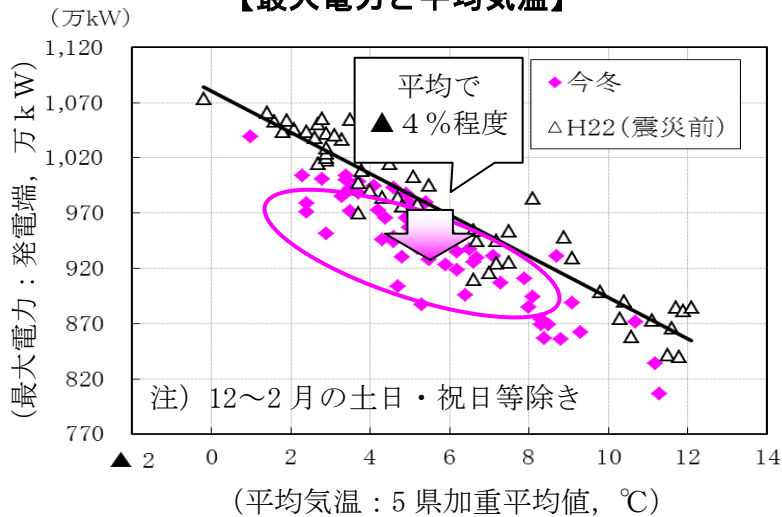
(注) 平均気温は、中国5県における県庁所在地（鳥取市、松江市、岡山市、広島市、山口市）の加重平均。

(2) 今冬の需要実績について

政府による節電要請が始まった12月から2月の平日で見ると、今冬の最大電力は、気温影響を除き、平成22年度（震災前）に比べて、4%程度（約36万kW）の減少が見られました。

これは、ご家庭から企業・工場・官公庁など多くのお客さまにおいて、節電行動や省エネ機器への取替えが行われたことに加え、震災前に比べて産業用需要が減少していることなどによるものと推察しています。

【最大電力と平均気温】



(3) 自家発余剰電力の調達

当社サービス区域内の自家発電設備を有するお客さまにご協力いただき、10.6万kWの自家発余剰電力を調達しました。

(4) 火力発電所の主な停止実績

発電所名	出力[万kW]	停止期間	トラブル内容
三隅発電所1号	100	10/23~12/15	高温再熱蒸気管損傷

(5) 他社への電力融通について

全国的な需給逼迫への対応として、他電力へ最大限の融通送電を行いました。

融通先	1月(最大値)	2月(最大値)
関西電力	16万kW	20万kW
九州電力	20万kW	—
合計	36万kW	20万kW

※ 12月は送電実績なし

2. 「中国電力でんき予報」のホームページへの掲載継続について

当社は、お客さまの効率的な電気のご使用にお役立ていただくため、当社ホームページに「でんき予報」を掲載していますが、掲載内容を一部変更の上、引き続き4月以降も、当社ホームページに「でんき予報」を掲載いたします。

【でんき予報の概要】

掲載期間	当面掲載(平日のみ)
主な掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> ○需給見通し <ul style="list-style-type: none"> ・予想最大電力(当日, 翌日) ・ピーク時供給力(当日, 翌日) ・使用率(当日, 翌日) ○需給状況 <ul style="list-style-type: none"> ・使用電力・使用率(1時間前実績, 現在値, 1時間予測値) ・需要グラフ(当日実績, 当日予想など)

※ ピーク時供給力の内訳および週間でんき予報等については、3月31日をもって掲載を終了します。

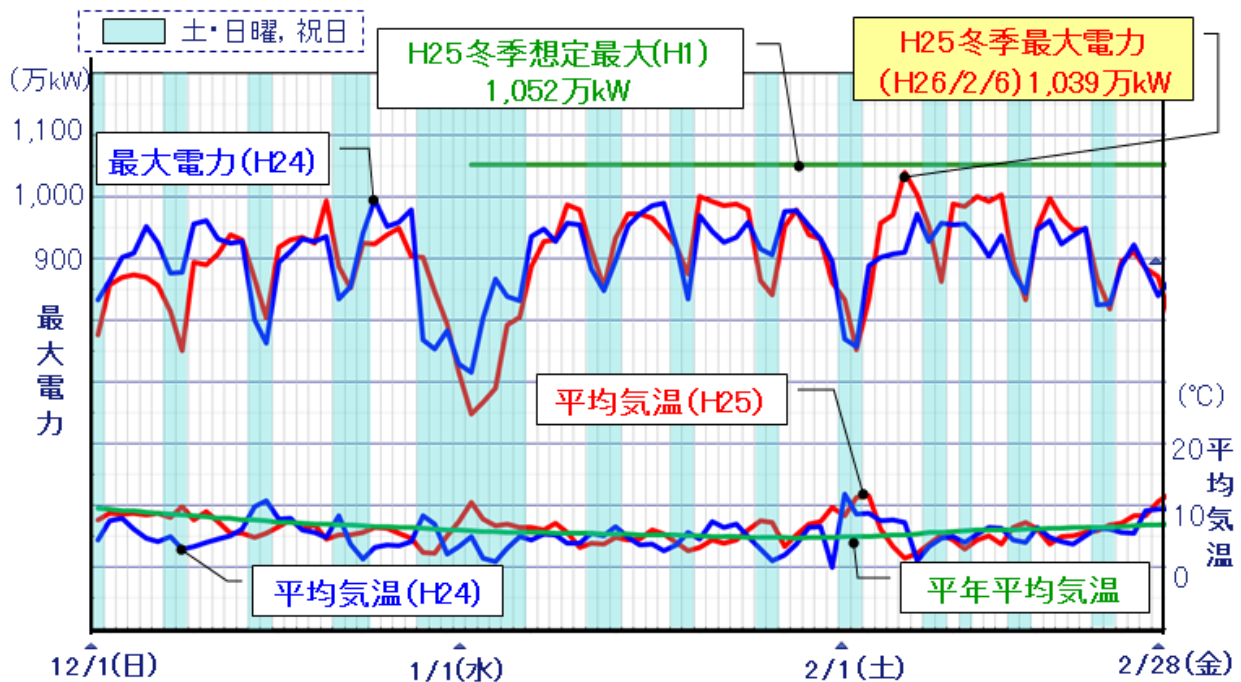
以上

○ 冬季の1日最大電力，日電力量，月間電力量の推移（発電端）

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
1日最大電力 [万kW]	990 (90.1%) [2.2℃] <1/15>	1,042 (105.3%) [0.8℃] <1/14>	1,074 (103.1%) [▲0.2℃] <1/31>	1,045 (97.3%) [▲0.8℃] <2/2>	995 (95.2%) [3.1℃] <12/25>	1,039 (104.4%) [1.0℃] <2/6>
日電力量 [万kWh]	20,599 (89.6%) <1/15>	22,242 (108.0%) <1/14>	22,738 (102.2%) <1/31>	22,324 (98.2%) <2/2>	21,228 (95.1%) <1/18>	22,186 (104.6%) <2/6>
月間電力量 [億kWh]	57.2 (90.8%) <12月>	60.4 (105.5%) <1月>	65.0 (107.6%) <1月>	60.0 (92.3%) <1月>	60.2 (100.3%) <1月>	59.9 (99.2%) <1月>

() 内は対前年比，[] 内は最大電力発生日の平均気温の5県加重平均値，< > 内は発生日(月)

○ 最大電力の推移と気象状況（12月1日～2月28日）



※ 昨年実績は，今年と曜日を合わせています。

○ 旬別の平均気温（広島市）

(°C)

	12月			1月			2月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
今年	8.6	6.1	5.1	6.7	4.3	6.0	5.8	5.0	8.1
平年	8.8	7.3	6.6	5.6	5.4	4.7	5.2	6.2	6.6
(平年比)	(▲0.2)	(▲1.2)	(▲1.5)	(+1.1)	(▲1.1)	(+1.3)	(+0.6)	(▲1.2)	(+1.5)
前年	5.4	6.8	4.6	3.8	4.5	4.8	6.7	5.1	6.4
一昨年	9.9	6.6	4.4	4.7	5.5	4.1	3.0	3.7	6.4